

“住むなら、きみつ”インタビュー

「一度、きみつに遊びにきてください！！」



きみつニューライフコンシェルジュ

田浦 紀子 落合 由佳

(君 津 市 職 員)

君津市への移住を検討している方を対象とし、移住相談や各種の移住イベント等へ参加して、君津市の魅力を幅広くPRするために、市職員の中から任命した「きみつニューライフコンシェルジュ」。

今回は、コンシェルジュに任命された市職員6名の中から、2名の職員に君津市の魅力について、語ってもらいました★

——「きみつニューライフコンシェルジュ」に応募したきっかけは？

(落合) 私は今、保健福祉部障害福祉課というところで、障害者支援に携わる仕事をしています。生まれも育ちも君津市で、残念ながら減少が続けている市の人口の増加に少しでも協力できればと思い、応募しました。

(田浦) 私は総務部総務課というところに所属しており、今年1年間(平成28年度)は、千葉県総務部市町村課へ派遣されて働いています。県内の市町村とのいろいろなやり取りや、取りまとめ業務などの仕事をしています。私も君津生まれの君津育ちで、いいところがいっぱいある君津市をもっとPRして、活性化させていきたいと思い、応募しました。

——「君津の好きなおとこ」教えてください。

(落合) いろいろありますが、亀山湖や、三島湖など、桜の時期や紅葉の時期といった、季節によっていろいろな表情を見せる湖畔周辺の景色は、一見の価値があると思います！



(田浦) 私は直売所ですかね。JAきみつさんが運営する直売所「味楽団」などは、いつ訪れても新鮮な野菜を買うことができます。あとはイチゴ狩りもいいですね。あまり知られていないかもしれませんが、君津市はイチゴ農園がいっぱいあって、イチゴ狩りシーズンに市外からたくさんの方が来るんです。ぜひ食べてほしいですね。

——「君津の住みやすさ」ってなんででしょうか？

(落合) 私は今息子が一人いるんですが、豊かな自然の中で、しかも周りの人たちも穏やかで優しい人が多くて、子育てにはとてもいい環境だと思います。制度の面から考えても、子どもの医療費が中学3年生まで無料など、子育てを頑張るお父さんお母さんには嬉しいところだと思います。

(田浦) 私は、どこにでも「行きやすい」ということだと思います。大学通学時に一時きみつを離れる時もありましたが、東京や横浜などからもアクセスがよく、休日、アクティブにいろいろなところを訪れることができることが魅力だと思います。

——休日はどういう過ごし方をしていますか？

(落合) 市内には緑豊かな公園がいっぱいあるので、子どもと遊びに行ったり、お買い物に出かけたりしますね。自家用車があればどこへでも不便なく行けますし、市内を走るコミュニティバスや、デマンドタクシーなどを利用すれば、車がなくても不自由なく出かけることができます。

(田浦) 休日は、直売所での買い物や、名水の里・久留里や、亀山湖周辺の散策などが楽しめますね。あと、君津からは高速バスが何便も出ているので、すぐに東京や横浜へ遊びに行くことができ、とても便利です。



——どういったニーズの移住相談に対応できますか？

(落合) 自分自身が子育ての真っ最中なので、子育て世代の方たちの相談に応じることができると思います。

あとは、以前高齢者支援課に所属していたので、シニア世代の方たちとも、介護保険制度など、いろいろなお話をすることができると思います。

(田浦) 移住を考えている同世代の人たちに、君津市の楽しみ方、過ごし方等の相談には乗れると思います。

あと、以前農林振興課という部署に所属していたので、農業体験のお話なども、少しできると思います。

——最後に、移住を考えている方たちへメッセージをどうぞ

(落合) 子育て支援制度など充実しており、お子さんを連れての移住をぜひ検討してみてください。

一度遊びに来てください！

(田浦) 自然豊かなところでのスローライフも、市街地での便利な暮らしも、両方体験できるのが君津市です。

ぜひ、君津市へおいでください。



連絡先窓口

君津市政策推進室

千葉県君津市久保2丁目13番1号

☎0439(56)-1568